

第23回 RIDCマンスリー研究セミナー

文明動態学的國吉康雄論

— 少女に「命のために走れ」と言った画家についての新考察 —

スピーカー

岡山大学教育学域 国吉康雄記念美術教育研究と地域創生寄付講座 准教授 同 5Dラボ ディレクター

才士 真司

日時

2023年5月17日(水)

12:00~13:00

場所

オンライン開催

明治期の岡山に誕生した國吉康雄は、16歳でアメリカに渡り、後に同国を代表する画家となりました。しかし、日本では一部の美術ファンに知られる人物、といったところでしょう。

ところが、2015年にアメリカで開催された國吉の回顧展には44万人が訪れました。死後60年を経て、アジア系労働移民として渡米した少年が掴んだアメリカン・ドリームを、アメリカは再び称賛したのです。まるで今年のアカデミー賞のように。

世界大戦と大恐慌、パンデミック(スペイン風邪)という、現在時と重なる時代を生きた國吉は、多くの栄誉を得た芸術家であり、良い美術教師であろうとしました。そして時代は、必然的に彼を大胆で積極的な社会活動家に仕立てました。アーティストでありアクティビストであることは國吉の表現にとって表裏一体だったのです。

今回、國吉という視点を通して、近代から現代を繋ぐことに挑戦してみたいと思います。

お申し込み先

<https://forms.gle/HwnHTsMMdHXas5Dh8>

お申し込み締め切り

5月16日 12:00

お問い合わせ先

文明動態学研究所 ridc@okayama-u.ac.jp



*オンライン開催のため、ご参加希望の方は事前申し込みをお願いします。折り返し、参加用URLをお送りします。